

全会一致で決算

平成23年度に行った主な事業

障害福祉サービス費	1億9208万円
介護基盤緊急整備補助金(マイスカイ中山)	1億2528万円
統合保育園整備事業	1億5559万円
しらたか元気っ子事業	1650万円
中山間地域等直接支払い事業	8792万円
住宅需要拡大促進事業	1770万円
道路改良事業(赤坂深山線)	6242万円
東中学校体育館の地震補強工事	1522万円
学校給食施設整備工事	952万円
荒砥高校新入生応援事業	345万円



しらたか元気っ子達の稲刈 (あらと保育園)

どうなるの まちの財政力

区分・年度	23年度	22年度	21年度	説明
財政力指数	0.247	0.257	0.268	1.00に近いほど余裕がある。
経常収支比率	90.3	88.9	93.2	70%に収まるのが妥当。80%を超えると危険ライン。
自主財源比率	26.1	23.8	24.5	町税、固定資産税など自ら調達できる財源。
実質公債費比率	15.3	17.0	19.1	18%以上は起債(借金)に県の許可が必要。

監査意見書

地域コミュニティの推進を

平成23年度決算は、『第5次白鷹町総合計画』における「共創のまちづくり」を基本に重点的な予算編成がなされ、各事業とも総括的には、効率・効果的な執行が行

われているものと認められる。

基本財源である町税、地域主権の実現に欠かさない地方交付税の動向には不透明な点も多く、厳しい財政運営が続くと思われる。今後、重要事業が予定されている「第4次白鷹町行財政改革大綱」の改革重点目標を念頭に、将来世代に過度の負担の無い、真に必要なサービスを、安定的、恒常的に対応することが望まれる。

財政状況の見通しをふまえ「共創のまちづくり」の観点に基づく地域コミュニティの推進に期待する。

代表監査委員

小林 泰史

監査委員

遠藤 幸一